

プログラム

9:00 開場

10:00-10:10 開会挨拶、当番世話人挨拶

10:10-11:05 一般演題 1

座長：宮前 拓（海老名総合病院）

阿部 徳子（相模原協同病院）

- 1-1 ストーマ近接部の皮膚転移によりストーマ管理に難渋した症例
和田山 明貴子（聖マリアンナ医科大学病院）
- 1-2 治療に難渋したハルトマン手術後に生じた腹腔内膿瘍の1例
小川 敦博（聖マリアンナ医科大学消化器一般外科）
- 1-3 大腸穿孔に対するHartmann手術後の人工肛門閉鎖術の至適時期に関する検討
土屋 一途（JA神奈川県厚生連 伊勢原協同病院）
発表者変更：西岡 道人（JA神奈川県厚生連 伊勢原協同病院）
- 1-4 ストーマ関連合併症によりストーマ再造設を必要とした症例報告
吉岡 百合子（新百合ヶ丘総合病院 看護部）
- 1-5 ストーマ周囲丘疹状過剰肉芽に対して炭酸ガスレーザー焼灼を行った1例
渡部 通章（厚木市立病院 外科）
- 1-6 傍ストマヘルニア、ストマ脱、腹壁腸管癒着が誘因となった回腸断裂の1例
田澤 賢一（社会医療法人社団三思会 東名厚木病院 消化器外科）

11:05-11:15 休憩 ストーマ関連用品展示

11:15-12:10 一般演題 2

座長：渡部 通章（厚木市立病院）

安田 貴代（JA訪問看護ステーションつくい）

- 2-1 入院と外来が分離する施設での外来看護師の役割と今後
萩尾 尚美（社会医療法人財団 石心会 第二川崎幸クリニック）
- 2-2 外科病棟に勤める看護師へのアンケート結果
中須 千晶（医療法人社団三喜会 横浜新緑総合病院 看護部）
- 2-3 病棟スタッフへのストーマケア指導の実際と今後の課題
湯座 美幸（横浜旭中央総合病院）
- 2-4 病棟におけるストーマケアに関する現状と今後の課題
上條 安佳里（相模原協同病院）
- 2-5 当院における術前から術後のストーマケア支援を振り返る
～術前より退院後の生活を見据えたストーマケア指導～
太田 耕輔（昭和大学藤が丘病院）
- 2-6 ストーマ看護ラダー：プロフェッショナルにおけるストーマ指導の現状
～プライマリーチーム内での活動について～
吉田 里美（独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター）

12:10-13:10 昼休憩 ストーマ関連用品展示

13:10-13:30 神奈川ストーマ研究会 総会

13:40-14:50 パネルディスカッション 「次世代WOCNの教育と育成における光と影」

座長：若林 正和（相模原協同病院）
笹川 晴美（相模原協同病院）

P-1 WOCN後進育成に向けた取り組み

馬場 智子（聖マリアンナ医科大学病院）

P-2 当院におけるWOCNを中心した教育と育成

六本木 令子（東海大学医学部付属病院）

P-3 新たなWOCNの育成を目指した病棟師長としての取り組み

植木 京子（国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院）

P-4 ストーマケアの同行訪問を通して考えたWOCNの活動について

渡辺 沙織（北里大学病院）

14:50-15:00 休憩 ストーマ関連用品展示

15:00-15:50 一般演題 3

座長：船津 健太郎（相模原協同病院）
太田 千賀子（相模原協同病院）

3-1 腹膜外経路による腹腔鏡下S状結腸人工肛門造設術における当院での工夫

宮島 綾子（横浜新緑総合病院 外科）

3-2 硬度の異なる凸面装具の使用からの一考察

～凹凸のある腹壁とパーキンソン病によるジスキネジアがあるストーマ保有者の装具選択～

山坂 友美（独立行政法人国立病院機構 相模原病院）

3-3 直腸手術における一時的人工肛門造設に伴うoutlet obstructionのリスク因子と対策

新立 正貴（相模原協同病院 消化器病センター 外科）

3-4 高齢ストーマ保有者のセルフケアー ストーマケア移譲の困難性ー

吉田 咲里（JA神奈川県厚生連 伊勢原協同病院）

3-5 教室における大腸癌術後一時的人工肛門造設術の治療成績と周術期管理の現状

原田 芳邦（昭和大学藤が丘病院消化器・一般外科）

15:50-16:00 閉会のご挨拶

【ご案内】

神奈川ストーマ研究会 世話人会

時間：12:15-12:45

場所 2階会議室①②

神奈川ストーマ研究会 総会

時間：13:10-13:30

場所 多目的ホール（メイン会場）